



Kagawa Cyber Security Information

香川県サイバーセキュリティ連絡ネットワーク通信 Vol. 23

サイバー犯罪の被害現場で多いのは **サポート期限が切れた OS です**

アップデートができないまま放置され、利用されているパソコンやスマートフォンが多く、それらがサイバー犯罪の踏み台に利用されるケースが多発しています。

犯罪の被害に遭わないためにも、利用するパソコンやスマートフォンの OS は、常に最新のものが利用できるようサポート期限が切れたものは利用しないようにしましょう。

この OS（オペレーティングシステム）はコンピュータの操作をするために必要不可欠なソフトウェアですが、脆弱性と呼ばれるシステム上の欠陥が存在する場合があります、運用後にそのような欠陥が明らかになることもあります。

サポート期限が終了した場合、開発者側から欠陥を修正するプログラムの配付が行われませんので、サイバー犯罪の被害を受けてしまいます。

サポート期限が切れた場合に起こり得る事態

ウイルスに感染してしまった

ID やパスワードなどの入力データを盗聴されたり、悪質なサイトに誘導されたりします。

保存データの流出等に発展する可能性もあります。



サイバー犯罪の踏み台に勝手に利用される

遠隔操作をされ、ネット掲示板に犯行予告の書き込みをさせられるなど、サイバー犯罪の踏み台に利用されます。突然、警察から詳しくお話を聞かせて欲しいと連絡があるかもしれません。

